

ハチトラップ今年も設置

比奈知ダムでは、この季節に毎年恒例となったハチトラップを5月20日に作製・設置しました。食品と使用済みペットボトルを使用した、“安全でエコ”なハチトラップは、人の生活圏に入り込んだスズメバチだけを駆除する、人にも生物にも優しいトラップです。

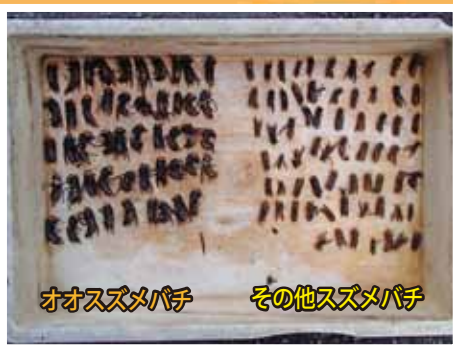
設置したのは、人の集まる下流親水公園に7カ所、ジョギングやウォーキングを楽しむ人が多いひなち湖周辺に7カ所の、計14個です。



5月20日
設置直後のトラップ



6月17日
回収直前のトラップ



オオスズメバチ その他スズメバチ

6月1日回収分
オオスズメバチ : 49匹
その他スズメバチ : 67匹



その他スズメバチ オオスズメバチ

6月17日回収分
オオスズメバチ : 17匹
その他スズメバチ : 41匹

ハチトラップの作り方

【材料】酒 180cc
砂糖 50g
酢 30cc
2ℓペットボトル



材料はこれだけ

【作り方】

空ペットボトルの上部に2～4カ所、約4cm×5cmの長方形の上辺だけ残して切り込みを入れ、上辺を外側に30°ほど折り曲げる。そこに、酒・酢・砂糖をよく混ぜたものを入れる。

【設置場所】

風通しの良い日陰で、子どもや小動物が触れないよう、少し高い場所が最適です。

その後、6月1日と6月17日の2回、トラップの回収を行いました。結果は、オオスズメバチ66匹、その他スズメバチ108匹の計174匹を駆除できました。

しかし、トラップにかからなかったハチも少なくありません。これからの季節、攻撃的な蜂の数も増えてきますので、もしスズメバチに遭遇したら、刺激しないようご注意ください。



5cmもある大きなスズメバチ